

不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成26年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 35	都道府県名： 滋賀県	覚書を締結した市町村等名： 野洲市								
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 野洲市全域		世帯数 ^{※1}	17,476	人口 ^{※1}	49,955					
事業協力年度：		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	防止事業	引渡事業								
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日			実施期間	平成23年11月1日 ~ 平成24年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 市民監視員によるパトロールの実施 			内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シルバー人材センターに保管後、クリーンパトロール隊が指定引取場所に輸送する。				
H24	実施期間	平成24年2月1日 ~ 平成25年1月31日			実施期間	平成24年11月1日 ~ 平成25年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 市民監視員によるパトロールの実施 			内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シルバー人材センターに保管後、クリーンパトロール隊が指定引取場所に輸送する。				
H25	実施期間	平成25年2月1日 ~ 平成26年1月31日			実施期間	平成25年11月1日 ~ 平成26年1月31日				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防止看板の作成と設置 ・ クリーンパトロール隊によるパトロールの実施 ・ 市民監視員によるパトロールの実施 			内容	クリーンパトロール隊又は職員が回収し、シルバー人材センターに保管後、クリーンパトロール隊が指定引取場所に輸送する。				
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計			
H23	引渡事業の実績（台）	0	20	0	0	0	20			
H24	引渡事業の実績（台）	0	22	0	5	1	28			
H25	引渡事業の実績（台）	0	0	0	0	0	0			
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業				引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計		
H23	^{※2} ①確定上限額（千円）	78	2,659	0	2,737	0	44	44		
	②事業に要した費用（千円）	128	2,706	0	2,834	0	48	48	2,882	
	交付した助成額（千円）					1,369	0	44	44	1,413
H24	^{※2} ①確定上限額（千円）	167	2,657	0	2,824	0	41	41		
	②事業に要した費用（千円）	121	2,732	0	2,853	0	73	73	2,926	
	交付した助成額（千円）					1,389	0	41	41	1,430
H25	^{※2} ①確定上限額（千円）	123	2,688	0	2,811	0	44	44		
	②事業に要した費用（千円）	160	2,560	0	2,721	0	0	0	2,721	
	交付した助成額（千円）					1,342	0	0	0	1,342

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による。

※2：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む。

I. 不法投棄量の削減状況

イ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定廃棄物の不法投棄発見量81台に対する平成24年度の削減率を32.1%（年間不法投棄発見量55台）と見込んでいたが、同発見量は67台で、平成21年度に対し17.3%減となった。

ロ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定廃棄物の不法投棄発見量45台に対する平成25年度の削減率を33.3%（年間不法投棄発見量30台）と見込んでいたが、同発見量は54台で、平成22年度に対し20.0%増となった。

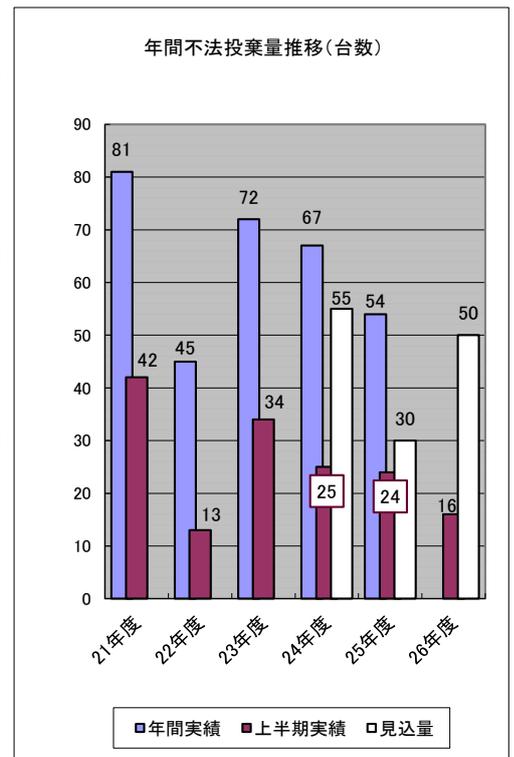
ハ. 平成25年度事業による平成26年度見込み状況

平成25年度事業実施による成果として、平成23年度の特定廃棄物の不法投棄発見量72台に対する平成26年度の削減率を30.6%（年間不法投棄発見量50台）と見込んでいる。

平成26年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では16台となっており、平成23年度の同期間の実績に対して52.9%減となっている。

二. 平成21年度以降の推移状況

概ね減少傾向である。



II. 防止事業・引渡事業の実施状況

イ. 平成23年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（繰越在庫0枚、作成100枚、設置84枚）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（153回）
- ・市民監視員によるパトロールの実施（14名、344回）

②引渡事業について

1月に20台を引渡した。

ロ. 平成24年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（繰越在庫16枚、作成100枚作成、67枚設置）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（176回）
- ・市民監視員によるパトロールの実施（14名、336回）

②引渡事業について

1月に28台を引渡した。

ハ. 平成25年度事業

①防止事業について

- ・防止看板の設置（繰越在庫49枚、100枚作成、56枚設置）
- ・クリーンパトロール隊によるパトロールの実施（156回）
- ・市民監視員によるパトロールの実施（14名、336回）

②引渡事業について

平成26年2月に11台を引渡したため、引渡事業期間における特定廃棄物の引渡実績は無し。

III. 事業の評価等

平成23、24年度、両事業は計画通り実施された。

平成25年度、防止事業は計画通りに実施されたが、引渡事業期間に引渡事業が実施されなかったため、適切に管理されていないと考えられる。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込は未達成であった。

平成24年度事業実施の結果として、平成25年度不法投棄削減見込は未達成であった。